

令和7年8月26日

見附市議会議長 様

見附市議会議員 加藤 秀之

一般質問通告書

下記のとおり質問したいので、会議規則第61条第2項の規定により通告します。

質問事項 (主題を記載してください。議場配布の一覧表に印刷)

【1】見附市の将来展望について

答弁を求める者 市長

1. 今後の市の税収等のシミュレーションや分析結果とそれらを踏まえた考察から策定の考え方について

(1) 最初に将来人口等を踏まえた歳入の推移とこれからの影響について、予測される2025年と2035年の比較をお伺いします。

ア、個人市民税の生産年齢の納税者数

イ、納税義務者一人当たりの個人市民税収額

ウ、納税義務者一人当たりの年間所得額

(2) 見附市人口の将来推計から分析結果からお伺いします。

ア、２０２５年時点、見附市の６５歳以上の老年人口の占める割合は
何パーセントですか。

イ、２０３５年には見附市の６５歳以上の老年人口の占める割合は何パーセントと見込まれ、２０２５年と比較すると増減の割合はどのくらいですか。

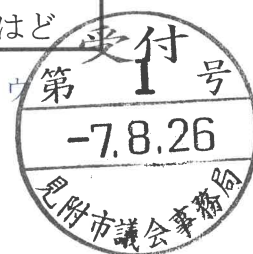
ウ、2025年時点、14歳以下の年少人口の占める割合は何パーセントですか。

エ、２０３５年には１４歳以下の年少人口の割合はどのくらいと見込まれ、２０２５年と比較すると増減の割合はどのくらいですか。

オ、２０３５年には１５歳～６４歳の生産年齢人口の占める割合はどのくらいと見込まれ、２０２５年と比較すると減少の割合はど

※ 番号のつけ方 (大項目) 1 2 3 (中項目) (1) (2) (3) (小項目) アイウエオ第

No. 1



のくらいですか。

カ、2035年では75歳以上の後期高齢者は2025年に比較すると増加率はどのようになりますか。

キ、以上から見附市の人口の将来推計から今後、税収構造（歳入構造）はどのようになると予測しているのかをお伺いします。

（3）次に本年6月議会での市長答弁から「地域未来投資促進法」等での企業誘致の推進を踏まえると、どのような税収入構造（歳入構造）になると予測しているのかお伺いします。

（4）ふるさと納税の今後の推移からどのような税収入構造（歳入構造）になると予測しているお伺いします。

2. 次に歳出面について、見附市の公共施設の老朽化対策（長寿命化による施設管理や整理統廃合）について、どのような方向性で臨もうとしているかお伺いします。

3. まちづくりは行政だけが行うものでなく、市民との協働や市民自身の自治的な活動が不可欠と思います。歳入・歳出両面にわたって課題がありますが、これらの課題を解決するべく、どのようにして「人口が減っても次の世代に引き継げる見附市」をつくろうとしているか、市長の考え方をお伺いします。